

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER  
YOKOHAMA

令和5年8月3日  
デジタル統括本部 デジタル・デザイン室  
こども青少年局 保育・教育運営課  
経済局 産業連携推進課



ヨコハマハック

デジタルによる創発・共創のマッチングプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」

# ICT を活用した子ども見守りサービス 実証実験に向けたワーキング参加者を募集します！

横浜市では、DX推進の取組として、行政の業務やサービスにおける課題・改善要望（ニーズ）と、それを解決する民間企業等が有するデジタル技術（シーズ）提案をマッチングするオープンなプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」、および IoT や AI などのテクノロジーを活用した社会課題解決への貢献や、新たなビジネスモデルの創出に取り組む「I・TOP 横浜」を運営しております。

この度、「YOKOHAMA Hack!」と「I・TOP 横浜」が共同して、保育所等における園外活動時に、子どもの置き去り等の事故を防止するための製品・サービスの開発に向けたワーキングを開催します。開催にあたり、ワーキングにご参加いただける民間企業の方を募集いたします。

## ワーキング参加者の募集

ワーキングでは、デジタル技術や知見を有する民間企業等の皆さまと、横浜市の保育相談員・巡回訪問員等※で、2つのテーマについてワークショップを行います。

保育の現場の実情を広く知る保育相談員・巡回訪問員等と意見交換をしていただき、現場の生の声をサービス・製品開発に活かしていただける機会となりますので、奮ってご参加ください。

募集する対象者	子どもの見守りツールの開発に関心のある民間企業の皆さま 保育現場の DX に関心のある民間企業の皆さま
テーマ	①保育現場の課題に対するデジタル化、DX の可能性 ②園外活動の際の安全対策のポイント、サービスの利用可能性
日時	<u>2023年9月21日(木) (所要時間 2時間15分)</u> ▶ 午前の部 9:30~11:45      ▶ 午後の部 13:00~15:15
会場	YOXO BOX（横浜市中区尾上町一丁目6番 ICON 関内）
募集期間	<u>2023年8月3日(木)~8月31日(木)</u>
応募方法	「YOKOHAMA Hack!」ウェブサイトよりお申し込みください。 <a href="https://hack.city.yokohama.lg.jp/gate/358">https://hack.city.yokohama.lg.jp/gate/358</a>



※保育相談員・巡回訪問員

本市市立保育所園長経験者等の保育士であり、現在は、保育の質向上・事故防止等のため、多数の施設を訪問し、指導・助言を行っています。

裏面あり

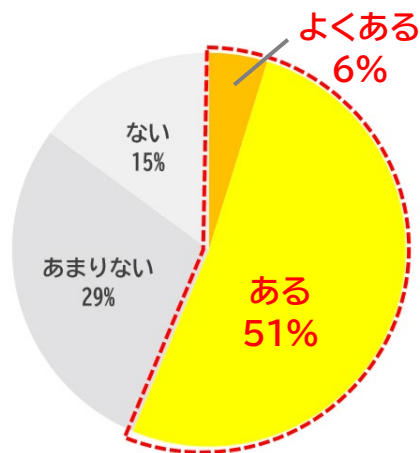
## 背景

多くの保育所等では、子どもの豊かな成長のため、園児を連れ、施設近隣の散歩や、公園等にて外遊び(園外活動)を実施しています。

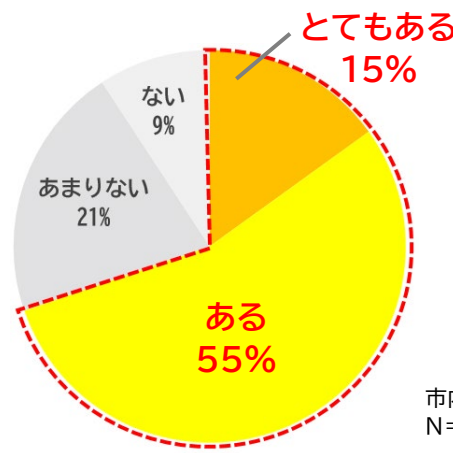
園外活動時、置き去り・行方不明等を防止するため、各施設は引率者の目視による人数確認等を徹底していますが、様々な要因により、置き去り等が発生する危険性があり、施設の半数以上が不安を感じています。また、事故防止のための「ICT を活用した見守り製品」について、施設の7割が「関心がある」と回答しています。

しかしながら、保育所等で活用できる製品が少なく、有効な製品の導入が難しい状況となっています。

そこで、公園等における園外活動時に、置き去り等を防止するために、民間企業の皆さまと横浜市の共創により、保育の実情に合い、使いやすい製品の仕様検討、製品開発が行われることで、保育所等がよりよい製品を導入できることを目指します。



保育所等における園外活動時に、園児の行方不明や置き去りなどの不安を感じることはありますか？

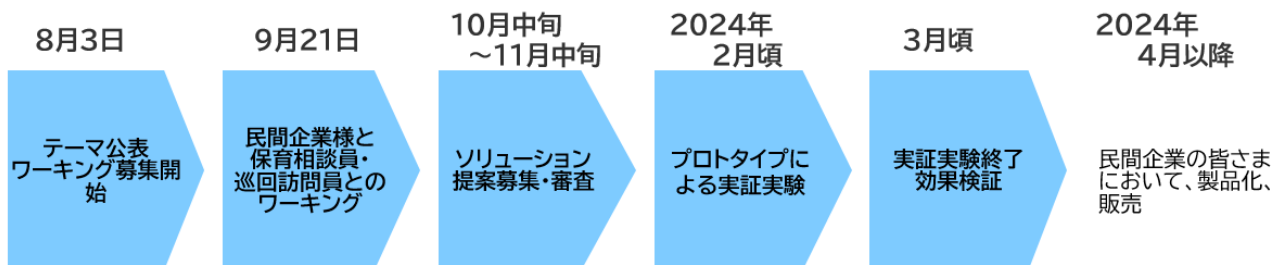


園児の行方不明や置き去りなどを防ぐ見守り機器(所在や人数の確認等が簡単にできるICT 機器)があった場合、関心はありますか？

市内保育所等アンケート  
N=797

## スケジュール(ワーキング募集～実証実験)

ワーキングを開催後、ワーキングの内容を踏まえ、課題解決のための実証実験の実施に向けたソリューション提案募集を行う予定です。実証実験に参加いただいた民間企業の皆さまには、実証実験の結果を踏まえて、製品化・販売に向けて取り組んでいただきます。



ワーキング申し込み期間  
8月3日～31日

本ワーキングは、2024 年度以降の導入を目的とした取組となります。

次項あり

## オンライン展示会について

本ワーキングに先行して、2023年度に導入可能な「ICTを活用した子どもの見守り製品」を紹介するオンライン展示会を実施します。

このオンライン展示会は、「YOKOHAMA Hack!」において、すでに完成している製品を募集したところ多くの応募があり、その中から適した製品をオンラインで紹介するものです。(計8グループ出展予定)

今年度実施している補助事業「ICTを活用した子どもの見守りサービス導入支援事業(こども青少年局 保育・教育運営課)」の対象として、保育所等の皆さまに導入に向けた参考としていただきます(2023年度中に導入することを目的とした取組で、オンライン展示会への応募はすでに締め切っており、現在は募集しておりません)。

参考)オンライン展示会の製品紹介募集時の URL  
<https://hack.city.yokohama.lg.jp/needs/550>



### ■ オンライン展示会概要

#### 日時:

2023年8月28日(月)~9月30日(土)

#### 方法:

オンライン形式

#### 対象:

市内保育所等 約1,500施設

#### 製品概要:

・Bluetooth や GPS 等の ICT サービスを活用し子どもの安全対策に資する製品(靴や帽子等に取り付けることを想定した製品)

#### 参加予定企業(順不同):

ジョージ・アンド・ショーン株式会社  
 株式会社ミマモルメ  
 株式会社 otta  
 株式会社ワイイーシーソリューションズ  
 余白文化株式会社/株式会社日本標準  
 IT FORCE 株式会社  
 株式会社アルファメディア  
 株式会社ビーキャップ



オンライン展示会イメージ図

(ここをクリックすると各製品の詳細画面が表示されます)

【参考】

## YOKOHAMA Hack! とは

デジタル・ガバメントの取組として、行政の業務やサービスにおける課題・改善要望(ニーズ)と、それを解決する民間企業等の皆様が有するデジタル技術(シーズ)提案をマッチングするオープンなプラットフォームです。

各所管課が「今」抱えているニーズを集約・公開し、民間企業等の皆様が持っているデジタル技術をタイムリーに募ることができる環境を築き、これまでの仕組みとは異なる新たな取組として解決策の創出を目指し、横浜のDXを推進します。



YOKOHAMA Hack! Web サイト  
<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>



## I・TOP 横浜 とは

横浜経済の強みである「ものづくり・IT 産業の集積」を生かし、IoT 等(IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等)を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等を包括的に進めていくプラットフォームです。これらの取組から個別プロジェクトを立ち上げ、「新たなビジネスモデル創出」、「中小企業のチャレンジ支援」、「社会課題解決への貢献」を目標としています。



I・TOP 横浜 Web サイト  
<https://itop.yokohama/>



### お問合せ先

YOKOHAMA Hack! に関すること (オンライン展示会含む)	デジタル統括本部 デジタル・デザイン室長	谷口 智行	Tel 045-671-4761
子ども見守りの課題に関すること	子ども青少年局 保育・教育運営課長	岡本 今日子	Tel 045-671-2365
I・TOP 横浜に関すること	経済局 産業連携推進課長	岩船 広	Tel 045-671-2574